



令和7年度 東員町立城山小学校
〒511-0233 員弁郡東員町城山1丁目48番地

学校教育目標

「仲間とつながり 高め合う子ども」

【めざす学校像】

「明日が待ちどおしい学校」「子どもが主役の学校」をめざして

【めざす子ども像】…チョウの里 城山

- ・考え動く子
- ・のびのびあいさつする子
- ・最後までやりぬく子
- ・友だちを大切にしている子

【研修主題】

「児童一人ひとりが主役となる授業の創造」

～休み時間に見せるような、子どもたちの生き生きとした姿があふれる授業をめざして～

【重点課題】

- (1) 教師と子どもの「基本的信頼感」の構築**
 - ① 安心できる学習集団づくり(道徳教育の推進)
 - ② 「関わる力」育成のための研修の充実(2:安心・いきいき)
- (2) だれ一人取り残さない D層10%未満への取組**
 - ① 「わからない」と言える授業づくり(1:リーディングスキル)
 - ② 学力向上に向けた取組(ボランティア、チーム学校での子ども支援)
- (3) 保護者・地域との連携**
 - ① 子育て「20のポイントの理解」の向上(3:愛情いっぱい)
 - ② 地域連携の取組(城山音頭・学習ボランティア)
- (4) 子どもの自主的活動の推進**
 - ① 児童会による人権フォーラム
 - ② 「あいさつ隊」によるあいさつ推進の取組



第7次3つの提言

<たてわり班活動>

城山小学校では、16年一貫教育プランを受けて、たてわり班活動を大切にしています。異学年とのかかわりを大切にし、教えたり、教えてもらったりする中から、達成感や周囲からの承認を得て、社会的に勤勉な人格の基礎となる力が育まれます。

城山小学校校歌

作詞 佐藤ひろし
作曲 欠塚 勉

一、お城の跡の丘の上
白い校舎の三角屋根は
弁天山と背くらべ
ぼくとわたしも励ましあって
大きく強く伸びていく
楽しい城山小学校

二、みどりと花の町並木
並ぶひとみのかげやく窓に
ひばりの歌が呼びかける
ぼくとわたしも声かけあって
たしかな力つけていく
明るい城山小学校

三、ぎんぎら光る員弁川
澄んだ青空展望台も
広い世界につづいてる
ぼくとわたしも手を取りあって
あしたに夢を追っていく
希望の城山小学校

1学期	
4月 7日(月)	始業式(2年生から5年生まで) 11:30下校
4月 8日(火)	入学式(午前)11:30下校
4月 9日(水)	13:30下校
4月14日(月)	通常日課開始(1年生のみ14時下校、16日まで)
4月24日(木)	授業参観・PTA総会・学校説明会・学級懇談会
4月25日(金)	たてわり遠足(予備日28日)
6月18日(水)	授業参観・引き渡し訓練(午後)
7月11/14/15/16	個別懇談 13:30下校
7月19日(木)	大掃除 14:15下校
7月18日(金)	1学期終業式 11:30下校
7月22日(火)	5・6年デイキャンプ(日帰り)
2学期	
9月 1日(月)	2学期始業式 11:30下校
9月 2日(火)	4限授業 13:30下校
9月 4日(木)	水曜日課 14:15下校
10月23日(木)	運動会(午前中) 14:15下校
11月 5日(水)	町教研の日 13:15下校
12月 3日(水)	マラソン記録会
12月16/17/18/19	個別懇談会 13:30下校
12月22日(月)	大掃除 14:15下校
12月23日(火)	2学期終業式 11:30下校
3学期	
1月 8日(木)	3学期始業式 11:30下校
2月14日(土)	授業参観(2月16日振替休日)
2月18日(水)	一日入学・入学説明会 5年生以外13:30下校
3月18日(水)	卒業式 在校生は10:45下校
3月24日(火)	大掃除 14:15下校
3月25日(水)	修了式 11:30下校

<城山小学校いじめ防止の取り組み>

年間3回の児童アンケート、1学期、2学期のQ-U調査などから、子どもの様子を把握します。また、学校説明会において、「いじめは絶対に許さない。お子さんの様子で少しでもおかしいことがあれば、教えてください」と保護者にも啓発。休み時間も含めて、複数の目で子どもの様子を確認することで、いじめを未然に防ぎ、早期発見を目指します。

<体力向上の取組>

マラソン記録会、2学期後半からのなわとびの取組で、体力向上を目指します！

<外国語活動・英語>

3年生、4年生で週1回、教科としての英語は5年生・6年生で週2回進めています。

令和7年度 研修方針 東員町立城山小学校

児童一人ひとりが主役となる授業の創造

【研修ステップ1】「聴く」を軸とした学習集団づくり
児童が主役の授業の環境づくり

【研修ステップ2】「分らない」と、自分から言える教室
安心感・信頼感のある仲間づくり

【研修ステップ3】チーム学校で取り組むこと | 「聴く」を軸とした学習 分らないと言ええる教室 めざす授業の体現

どのように学ぶか | ステップ表・ノート学習

何を学ぶか | 学びのしじま・道徳づくり

何を学んだか | 授業改善・授業時間

令和6年度 特別支援教育推進計画 東員町立城山小学校

基本理念
「障がい」のある児童生徒の自立や社会参加に向けて支援するという視点に立ち、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導及び必要な支援を行う。

特別支援学級経営方針

子どもと保護者に関して
①児童の実態(能力・特性)を把握し、個に応じた教育を行う。
②集団指導と個別指導を適切に組み合わせて指導する。
③交流学級との連携を密にし、児童が安心して学べる環境を考え、理解が深まるように支援する。
④障がい名にこだわらず、個々の困り感を見過ごさず、個に応じた指導を考案する。
⑤児童の心をなごみ、信頼関係の上に指導することを心がける。
⑥保護者との連携を大切に、学校と家庭が協働して育てる姿勢を基本とする。
⑦発達検査等の客観的データを参考に、児童の成長を確認したり、困り感を把握したりして、より良い指導に生かす。

教職員に関して
⑧全教職員が子どもたちの実態(能力・特性)、状況を把握し、理解を得る。
⑨保護者との連携を密にし、協働して指導できる関係を構築する。
⑩担任・学習支援員をはじめ、全職員が守秘義務に努め、人権尊重の意識を持って指導する。

CLM 7つのポイント

- POINT 1 見通しを持たせる
- POINT 2 注目をさせる
→ 目を合わせてから話す
- POINT 3 視覚で支援する
- POINT 4 指示の仕方を工夫する
→ 指示は短い言葉で1つ目～、2つ目～区切って
- POINT 5 モデルで示し行動を促す
→ 大人が先本、一緒に取り組む
- POINT 6 褒め方と場面づくりを心がける
→ 褒める場面をつくる。できたらすぐ褒める
- POINT 7 褒めの三重構造を意識する
→ まず、身近な大人が褒め、他の大人が褒めてさらに褒める

すべての子どもにとって分かりやすい支援を！

特別支援教育支援体制について

特別支援教育コーディネーター
- 校内の関係者や関係機関との連絡調整(巡回相談・教育相談)
- 校内特別支援教育推進委員会の企画・運営
- 通常学級在籍で支援を要する児童についての相談、学級へ巡回・時間別支援体制の連絡、調整
- 保護者の相談
- 個別の指導計画の取りまとめ(特支援・巡回相談児童・巡回指導で支援を要する児童は作成する。)
- 1:1指導・保育員・中学校との連携

特別支援学級担任
- 学級ごとに「個別の指導計画」を作成し、支援の充実を図る。
- 学期末に、保護者と懇談を行う。その時、家で保管している「サポートファイル」を持参してもらい、「個別の指導計画」をファイルに届けてもらう。

交流学級担任・教科指導担当教員
- 合理的配慮の観点を大切に指導、対応を心がける。
- 個別の指導計画、巡回相談の記録などを参考に、交流学級での学習を保障する。

特別支援学級担任
- 特別支援学級担任や交流学級担任、教科指導担当教員と連携し、特別支援学級の児童を中心に支援を行う。